

午後のひと時を一緒に過ごしませんか？

# JAZZ Orchestra Concert in 川越

- Softly, as in a Morning Sunrise  
(朝日のごとくさわやかに)
- Smile(スマイル)
- とおりやんせ
- 故郷(ふるさと) etc.



2016年8月7日（日）15時00分開演  
川越市やまぶき会館  
(14時30分開場)



杉本 ゆみ  
(川越市施設管理公社  
アーティストバンク登録者)

中央大学総合政策学部を卒業後、6年半都内の企業に勤めたのち、バークリー音楽大学より奨学金を得てジャズ作曲科へ入学。様々な楽器編成の作編曲法を学び、首席で卒業。帰国後3枚のリーダーアルバムをリリース。ジャズオーケストラでは2015年に「おとのたびびとたち Live at Shinjuku PITINN」をリリース。

入場料 2,500円  
(全席自由)

販売開始 5月20日(金)

販売場所 川越市やまぶき会館  
(川越市郭町1-18-1)

主催：(公財)川越市施設管理公社 <http://www.kfp.or.jp/>

後援：川越市 / 川越市教育委員会 / (公財)川越市勤労者福祉サービスセンター / (株)まちづくり川越  
川越都市開発(株) / 中央大学学員会埼玉支部 / 中央大学川越白門会

お問い合わせ：川越市やまぶき会館 TEL 049-222-4678(火曜休館)



## おとのたびとたち2016 出演者プロフィール

### 谷殿明良 Trumpet/Flugelhorn



京都出身。中学入学時より吹奏楽部でトランペットを始め、高校卒業まで吹奏楽部に在籍する傍らスカバンドを結成し地元のライブハウスにて活動。高校3年時にバーカリー音楽大学より奨学金を受け卒業後渡米。作曲編曲を中心に勉強し卒業、ニューヨークで修行したのち帰国。現在東京を拠点に、ジャズを中心とした幅広いジャンルでの演奏活動、レコーディング等を行っている。スウィングジャーナル誌「第60回日本ジャズメン読者人気投票」トランペット部門10位。タイガード越氏、ハル・クリック氏、ジョン・スワナ氏、宮村聰氏、野間裕史氏に師事。

### 中西暁子 Trumpet/Flugelhorn



山形県出身。幼い頃よりリュームストロングに憧れトランペットを始める。洗足学園短期大学でクラシックを勉強中、原朋直&大坂昌彦バンドを聴き衝撃を受けジャズコースへ進学。原朋直に師事。在学中よりセッションを重ね活動。2009 横浜ジャズプロムナードコンペティションにて山田拓児5でグラントリーアワードを受賞。2012 サウンドフォルテよりLuminous(石原江里子 vo, pf 江野口美穂 bs)初ミニアルバム「LOVE」をリリース。安川大樹 ラージアンサンブル、木幡光邦923BIG BAND、山田拓児、田村陽介5、ホテルバークラウンジなどで数多くのミュージシャンと共に活動している。2015より洗足音楽大学公認インストラクター、洗足音楽大学付属音楽教室非常勤講師。  
<http://ameblo.jp/yamaneko-swing/>

### 橋爪亮督 Tenor Sax



Tenor, Soprano Saxophones, Composer. 15歳からアルトサックスを始め、岡山大学在学中バーカリー音楽大学から奨学金を受け渡米。在学中にテナーサックスに転向。ジャズ作曲科卒業後、2枚のリーダー作をアメリカでリリース。2012年 tactilesound records よりリーダーとしては6枚目の作品「ACOUSTIC FLUID」をリリース。コンピュータ編集を一切行わないアナログ録音の本作は、スタジオでのライヴ感そのまま伝えるだけでなく、その音楽と音質のクオリティーが音楽誌はもとよりオーディオ専門誌においても高評価を得た。2013年新宿PIT INNでのライヴを収録した「VISIBLE / INVISIBLE」リリース。クリエイティブ・ジャズ・シーンにおいて独自の世界観を提示している。

### 塩川光二 Alto Sax



秋田市出身。小学校から高校までバイオリンを、中学からアルトサックスを始める。ジャズフュージョンバンドの「アイクバンド」でスイス、モントルージャズフェスティバルに出演し好評を得る。その後フリーとなりNHK-FMのジャズ番組などメディア出演やレコーディング、セッションに多数参加。ラジオ音楽においてはリオデジャネイロやサンパウロを訪れ、現地でのライヴやレコーディングで研鑽を積んでいる。2003年リーダーアルバム「シカリ」をリリース。2007年秋田での国体開会式典に秋田出身音楽家の代表の一人として参加。2009年リーダーアルバム「COTICO(コチッコ)」をリリース。2011-12年スペインでの日本文化交流会に参加。2013年カンボジアでの芸術文化祭参加。

### 野津昌太郎 Guitar/Voice



ギター時々声その他。作詞作曲企画。1986年神戸に生まれる。十代よりギタリストとして、音楽活動を開始する。ありとあらゆる音楽分野、サウンドアート、ときにそれらを凌駕(放棄)しながらもノラクラと貪欲に気まぐれに二十代を送る。これまでの共演は音楽家ののみならず 身体表現者、映像作家、詩人、また虫や鳥、滝など数えきれないほどの森羅万象にお世話になりつつ今日も一歩前進中。

### 小塚泰 Violin



5才よりヴァイオリンを弾き始めクラシックを学ぶ。15才よりギターを独学で始め、次第にロックやジャズへ傾倒してゆく。高校卒業後ジャズスクールで理論、アレンジング、ジャズギターなどを学びつつ、徐々に演奏活動を始める。董童組、ミッキー吉野&The Spirit Of Godiego等のバンド、他にも小椋佳、大地真央、小林桂といったアーティストのコンサートツアーやに参加。現在も様々なジャンルでライヴやレコーディングを行っている。

### 田中景子 Viola



広島出身。98年イタリアに遊学し、2000年帰国。これまでに「LPcheep3」「Little Lounge\*Little Twinkle」としてバンド活動を行い、5枚のアルバムをリリースした。近年は、現代音楽ユニット「atelier ethana」や、2015年アルバム『colorfulism』をAYURIと共にリリースした「CHIDORI quartet」としてライヴ活動を行うほか、アーティストのライヴサポートやレコーディング、舞台や映像作品などで活躍している。



### 橋本歩 Cello

桐朋学園大学音楽学部卒業。アーティストのライブサポート、アレンジ、レコーディング等で活躍。また自身のグループ「fabbornmusic strings laboratory」「CHIDORI quartet」「AYURI」で、CDやライブで活動中。2008年アメリカへ人生修行の旅に出かけ、Berklee college of musicに在籍し見聞を深めた。[www.ayumi-daga.com](http://www.ayumi-daga.com)



### Alan Benzie Piano

スコットランド・グラスゴー出身。17歳で2007年 BBC Young Scottish Jazz Musician of the Year を受賞。奨学金を得てバーカリー音楽大学へ入学、ジャズ演奏科を首席で卒業。在学中Alex Ulanowski Award for Outstanding Composition、Billboard Awardなど数々の受賞歴を持つ。モントレー次世代フェスティバル、ロンドン国際ジャズフェスティバル、ローチェスター国際ジャズフェスティバルなどのフェスティバルに出演。



### 水谷浩章 Bass

phonolite (木管・金管・弦を含む12人編成の変則ジャズ・オーケストラ)をメインに、そのコアユニット、中牟礼貞則、外山明とのトリオや、ストリング・カルテットなど、様々な形で活動。作曲家、アレンジャーとしても活躍中。リーダー作として、while i'm sleeping、My Heart Belongs to Daddy、Still Crazy、うずらぎぬ、phonolite stringsをリリース。  
<http://www.ab.cyberhome.ne.jp/~mizmzic/>



### 則武諒 Drum Set

愛知県名古屋市出身。14歳でドラムに目覚める。ロック、ヘビーメタル、ハードロック、パンクなどから影響を受けるが次第にジャズや即興音楽に傾倒。甲陽音楽学院名古屋校卒業後、バーカリー音楽大学へ留学。Ian FromanやHal Crook、Bob Gullottiといったニューヨークランド地方の著名な教育者/演奏者から音楽的な面に限らず大きな影響を受ける。同校を首席で卒業後、ニュージャージーの名門ワイアムバターソン大学に進学し音楽修士号を取得。Mulgrew MillerやRich Perryなどに師事。NYを中心に活動したのち2011年拠点を日本に移す。教養に裏付けられた深く洞察豊溢る搖るぎないドラミングは多方面から高い評価を得て数多くのユニットで活動中。



### 井谷享志 Percussion

ドラマーのマックス・ローチを聴きドラムを始める。その後、民俗音楽に触れバーカッションも扱うようになる。既存の領域にとらわれない独自の感覚と幅広い表現力で、国内外の様々なライヴ、レコーディングに参加。舞踊家や映像作家、詩人など、音楽家以外のアーティストとのパフォーマンスや制作も積極的に行っている。現時の自己プロジェクトは、ソロ音源「なんか夢みたい」発表。ソロパフォーマンスでフランス、リールに招致。  
<http://itanitakaside.gozaru.jp/>



### 蔡怜雄 Daf/Tonbak/Wave/Voice

父親は日台ハーフ、母親は日米ハーフ。幼いころから世界中の文化や音楽に興味をもって育つ。2012年バーカリー音楽大学卒業。イランの打楽器トンバク、ダフ、ダエラーをメインに演奏している。即興演奏家。イラン、日本、中央アジアの音楽を軸に、独自の音楽世界をつくりあげている。現在は東京を中心に活動している。  
<http://leosai.tumblr.com/>



### Ikuko Vocal/Voice

数々のCM・アニメ・ゲーム音楽作品を手がけるヴォーカリスト、クリスタルボウル(音楽療法などに使われる水晶で作られた楽器)奏者。多種多様な発声法によるVoiceは圧倒的な存在感を放つ。(主な作品: KEY COFFEE CMソング「コーヒーをいたから」、「ドラゴンボールZ」の作品集にKUKOとして数十曲歌を提供、近年では「ポルフィの長い旅」主題歌、ゲーム「モンスターハンター」の「歌姫」の唄他、多数参加)スピリチュアルな探究者でもあり、クリスタルボウルと声による独自のヒーリングを行う。



### 杉本ゆみ 作曲/編曲/指揮

中央大学を卒業後、6年半都内の企業に勤めたのち、バーカリー音楽大学より奨学金を得てジャズ作曲科へ入学。様々な楽器編成の作曲法を学び、首席で卒業。帰国後3枚のリーダーアルバムをリリース。ジャズオーケストラでは2015年に「おとのたびとたち Live at Shinjuku PITINN」をリリース。その他、民謡や童謡をジャズやラテンにアレンジし演奏する杉本ゆみ童謡ジャズグループや、手作り楽器ワークショップ(世田谷美術館、埼玉スーパークリーナー、関内ホール等)、楽曲制作などの企画に多数参加。  
<http://yumiisugimoto.jp>